

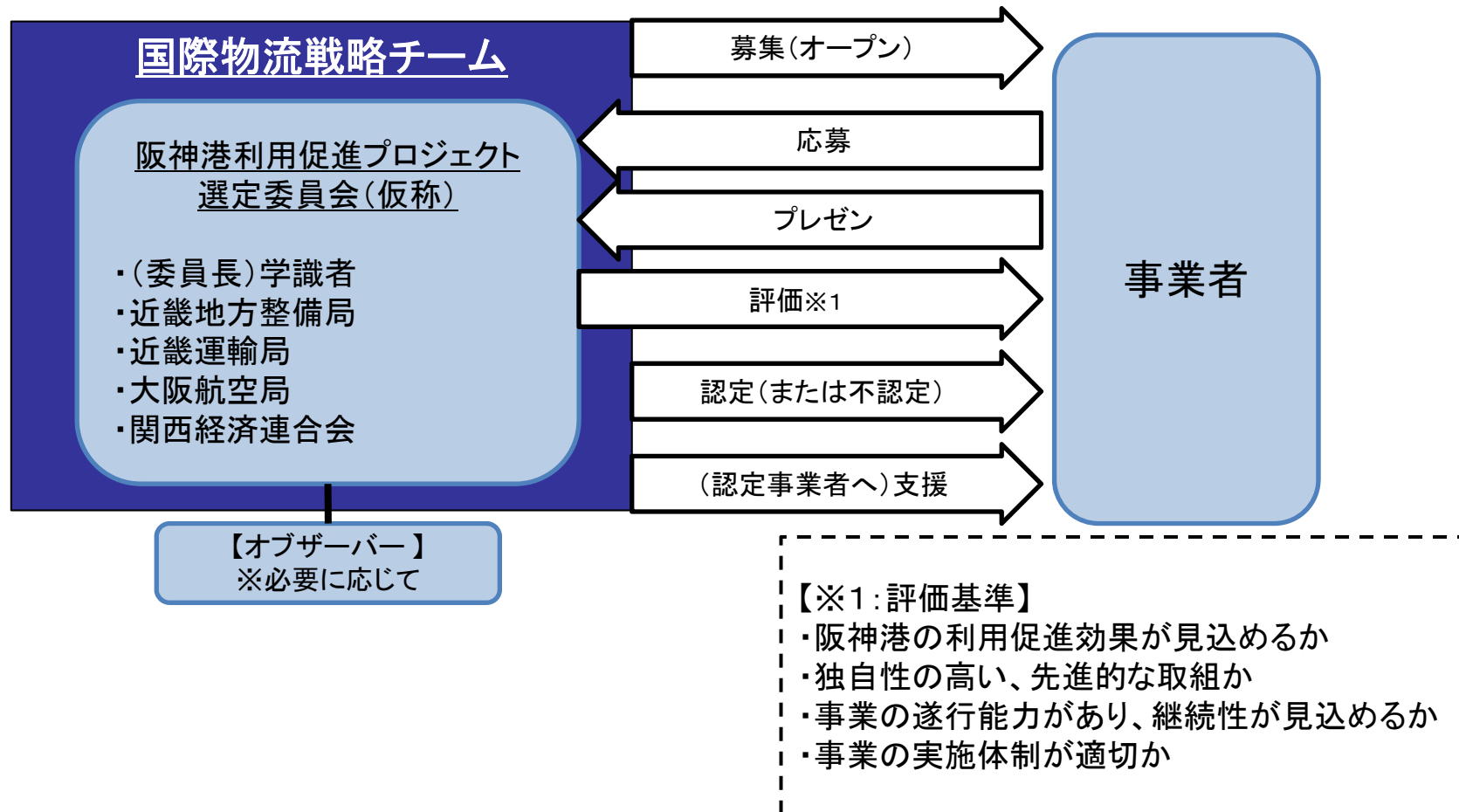
阪神港利用促進プロジェクト(仮称)の認定制度の創設について

阪神港利用促進プロジェクト認定事業について

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」を利用して、様々な事業者が独自のサービスを提供している。これらの事業者によるサービスの更なる発展は、阪神港の利便性を高め、「集貨」や「創貨」、「通貨」を促進するために重要である。

より社会情勢やビジネスニーズに適応し、具体的な事業アイデアにもとづく、独自性の高い国際物流サービスを支援する仕組みを創設する。

なお、当該取組は「国際物流戦略チーム」の認定事業として実施する。



阪神港利用促進プロジェクト認定事業について

【認定事業者への支援例】

- ・国際物流戦略チームのウェブサイトでの認定プロジェクトの紹介
- ・国際物流戦略チーム構成員による広報協力
- ・認定事業者が実施する営業媒体等へのモデル認定事業の表記 等

【平成26年度に実施する事業の募集、選定、広報スケジュール】

- ・平成25年10月上旬 応募受付開始（～11月上旬募集締切）
- ・平成25年12月上旬 阪神港利用促進プロジェクト選定委員会開催、事業選定可否決定
- ・平成26年1月下旬 国際物流戦略チーム幹事会において選定結果の報告
- ・平成26年3月上旬 国際物流戦略チーム本部会合において選定結果の報告（報告をもって事業認定とする）

同本部会合において認定された事業者がプロジェクト内容を発表

【参考】関空物流ニュービジネスモデル促進事業の事例

関西国際空港を活用した国際物流の活性化を目的として、民間企業による積極的な取組を支援する制度を平成21年度に創設。これまで24事業を認定。

○趣旨

関西国際空港において、事業者主体による、産業界のニーズに的確に対応した独自性の高い国際物流サービスの開発とその商業化を促進することにより、関西の産業発展に寄与するとともに、関空を活用した航空物流機能の強化を支援します。

○認定主体

国際物流戦略チーム

○認定特典

「関空物流ニュービジネスモデル評価委員会」において審査し、選定された事業については、国際物流戦略チームによる告知活動など事業普及、拡大のための各種支援を行う。

○応募要件

- ・関西国際空港を利用した関西の国際物流の促進に寄与する事業であること
- ・これまでにない画期的な物流アイデアが盛り込まれている等、独自性の高い、先進的な取組であること
- ・実施事業について、適宜の情報提供、成果の公表ができること
- ・当該年度内に事業を開始し、かつ事業に一定の継続性が認められること

【参考】関空物流ニュービジネスモデル促進事業の認定事業

H23年度

➤ANA ロジスティクスサービス㈱「中国向け鮮魚輸送モデルの本格事業化」

トライアルを行った「関空発中国向け鮮魚快速輸送モデル」を活用し、上海を中心に新規顧客開拓を行い、日本産鮮魚の輸出拠点として関西圏の海産物を定期輸送する。

➤関空運輸㈱、㈱ひろ「関西国際空港を利用した食品輸出物量の拡大」

完全24時間空港、各都市への直行便を利用し、リードタイムを短縮した輸出モデル実現、関空での食品輸出拡大を目指す。また、LLP(有限責任事業組合)を設立し、生産者、流通会社、物流会社が共同体で活動することで、効率的な新市場の開拓を行う。

➤CKTS㈱「医薬品貨物専用保冷ドーリーの製作と運用」

航空機から医薬品貨物を取り卸し、ランプから現在運用中の医薬品定温庫「KIX-Medica」へ搬入するまでの搬送中の温度管理を行うことで、KIX-Medicaと組み合わせた関西空港での医薬品クールチェーンを完成させる。

➤日本通運株式会社「アジアのハブ空港を目指すKIX GATEAWY 提案 (トランジット貨物の取扱拡大への取組み)」

東南アジア発関空経由欧米向け貨物の取扱い拡大を図るとともに、南アジア発関空経由欧米向け航空輸送(エア&エア)、上海など東アジア発大阪南港、関西空港経由欧米向けシー&エア輸送サービスを構築する。

H24年度

➤AIU 保険会社西日本地域事業本部「関空Medica 利用の医薬品専用貨物保険」

関西国際空港のみが持つ医薬品専用定温管理倉庫(KIX-Medica)、保冷ドーリー、薬監証明手続の電子化の実証実験を踏まえ、関西国際空港専用の外航貨物海上保険商品を販売する。

➤エーザイ㈱「関空を中継地とした医薬品輸送の検証」

米国・英国・インド等の工場から関西国際空港経由の治験薬輸送と成田空港経由での治験薬輸送とを比較し、関西国際空港を中継地とした輸送の優位性を検証する。

➤エスフーズ㈱「関西空港を利用した国産和牛輸出事業」

屠畜場の地理的条件等により、他空港から輸出していた和牛(神戸牛)を関西空港へ集約することで、神戸牛＝関西を結び付けブランド構築し、更なる販売展開を行う。また、関西空港に就航する航空会社、フォワーダー等とタイアップし、物流面のバックアップと、商品・物流をトータルコーディネートした販売戦略を展開する。

➤㈱ナビバード「日本の通販商品を海外へ発送代行する事業」

海外へ販売しない日本の通販事業と日本の商品を買いたい海外消費者の間に入り、両者を効率的に結び付けて新しい国際物流のサービスを展開する。

➤日航関西エアカーゴ・システム㈱、ANA ロジスティクスサービス㈱、CKTS㈱、スイスポートジャパン㈱

「関西国際空港における医薬品物流の更なる高品質化の取組及び関空の利用促進」

2013年2月～開始しているガイドライン化、4月～薬監証明の電子化により医薬品貨物の利用増が予想される。そのような環境の中、関空内で事業を行う航空会社上屋においても、現場ベースで荷主企業の要望を検討、実施することで、更なる高品質化の取組を行い、利用促進につなげる。また需要に応じて、医薬品専用共同定温庫の機能拡充、拡張等についても検討する。

➤日本通運㈱「『地産地翔』関西圏の“美味しいもん”生鮮品を関空から」

関西圏で収穫・出荷される【美味しい】生鮮品を大阪中央卸売市場から関西国際空港内までのゆそうについて、混載集荷を軸としたクールチェーン環境で貨物導線を結び、関西国際空港から海外輸出まで当社一貫集約輸送を提供する。

➤㈱阪急阪神エクスプレス「アジアでの輸送業者対象KIX-Medica プロモーション」

自社現地法人が航空会社のKEY AGENTとして日本路線のホールセラー事業を行うアジア各国で現地フォワーダーをターゲットとしてKIX-Medicaを中心とした医薬品輸送関連サービスの販売促進活動を行う。